

岡本半溪 （結句） 著述家。天保五年（江戸）生れ、明治二十五年七月七日歿（八三歳）（一九〇二）。講義 （キレカシ）、通稱敬之助。別號「木亭松風、劍光散人、半溪散人、半溪漁史、半溪老漁等。著書甚注。維新後イギリス公使館勤務。九世市川團十郎と親交を有（り）た。岡本綺堂の父。

著書 （可演劇） 改良三人笑話（一）二本亭松風名、明治二十年五月明治書房）、

（可社會） 眞影走馬燈（一）明治二十一年十一月十一日魁道樓）、（可教） 教諭（一）

（可種） 『内題「童蒙おこし」の章「明治二十五年十月十日魁道樓）、（可男女） 一代

白吉凶考』（内題「一人間（ひいり）の代白吉凶考」明治二十二年二月十日白吉

堂）、（可和洋料理業内） 附支那料理法』（内題「（和洋） 西洋料理法自在」明

治二十二年十月十日教原新湯館）等。

